

報道各社御中 ← 環境省広報室

島根県での高病原性鳥インフルエンザ発生に伴う野鳥緊急調査チームによる
調査の結果続報について
(H26.12.2 16:30)

島根県安来市で採取されたコハクチョウ糞便での高病原性鳥インフルエンザウイルスの検出を受けて、11月15日から19日に野鳥緊急調査チームを現地に派遣し、現地の野鳥の生息状況や渡り鳥の糞便採取などの調査を実施しました（調査結果速報については11月20日公表済）。このたび、検査中であった渡り鳥糞便及び回収された死亡野鳥について、検査結果が出ましたので、以下のとおりその結果をお知らせします。

1 検査検体

発生地点周辺半径10km圏内の計6地点において採取した渡り鳥糞便計25検体（糞125個）及び10km圏内で回収された死亡野鳥（オオバン）1体

2 検査結果

1について、検査の結果、高病原性鳥インフルエンザウイルスは検出されませんでした。

3 今後の対応

野鳥監視重点区域において、島根県・鳥取県と連携し、引き続き野鳥の監視を実施。

※ 環境省はホームページで野鳥における高病原性鳥インフルエンザに関する様々な情報を提供しています。 (http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/)

平成26年12月2日（火）
自然環境局野生生物課鳥獣保護業務室
直 通：03-5521-8285
代 表：03-3581-3351
課 長：中島 慶二（内線6460）
企 画 官：堀内 洋（内線6470）
専 門 官：根上 泰子（内線6676）
中国四国地方環境事務所野生生物課
直 通：086-223-1561
課 長：河原 武
専 門 官：深田 富士雄